

新しい憲法を制定する推進大会

新憲法制定議員同盟は、4月23日(火)、15時半から18時まで憲政記念館において今回で12回目となる同大会を開催した。

第一部 記念講演で葛城奈海氏は「建国の精神・八紘為宇」を受け継ぐ憲法を、八木秀次氏は「憲法改正がなぜ必要か」と題して講演、雅楽師東儀秀樹氏は例年どおり楽しいトークと雅楽演奏を披露した。

第二部 式典では、愛知和男議員同盟幹事長による開会の辞、東儀氏の雅楽演奏での国歌斉唱、中曾根康弘同会長(5月27日で101歳)のメッセージ朗読(島村宣伸氏)、安倍総理のメッセージ朗読(平沢勝栄衆議院議員)に続いて各党代表挨拶(自民党 下村博文衆議院議員、公明党 魚住裕一郎参議院議員、日本維新の会 石井苗子参議院議員、希望の党 松沢成文参議院議員)、日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本青年会議所及び地方組織(岩手県議会議員神崎浩之氏)から各団体代表挨拶が行われた。

特に新しい主張・提案はなく、「前に進めない自民党」、「あやふやな公明党」、「元気がいいが9条には触れない維新」、「正論だが議員数5名の希望の党」と相変わらずの構図で、国会では憲法審査会すら開催されない現状に、本会に集った国民投票を待ち望む1200名聴衆のため息が伝わってくるような大会となった。



葛城奈海氏(ジャーナリスト、俳優、子爵等)は、漁船衝突事件の疑念者をききと中国に返す政府を黙認しても日本人が近づくとを禁止する政府、拉致被害者を取り返さない政府、米軍類の自衛隊等々の現状を踏まえ、軍隊のないような小さな国でも外国に毅然とした対応をとる国はある。何故日本にそれができないのか。戦後日本が平和だったのは、もちろん憲法9条があったからではなく、また日米安保のおかげでもない。ペリリュー島に行ってきた。遠望すれば、はかない小さな島で中川連隊長以下守備隊が2・3日で落とせると、なめ切って上陸した米軍大団隊に大打撃を与えた。戦後、このような日本にうっかり手を出せないと外国に思わせたからこそ平和があった。八紘為宇の精神に立ち返り、戦後体制から脱却し、拉致被害者を救出できる新憲法の制定を強く主張し、大きな拍手を浴びた。

令和元年度 役員及び顧問等

- ◆会長 安達孝昭(海)
- ◆副会長(4名) 神原誠司(陸)、日向錦次郎(海)、青木清治(空)、田中誠一(事)
- ◆理事役(19名) 永岡雅史、天草 洋、大根正雄、金子幸雄、高谷哲郎、山田博美、門岡慎也、門脇清美、茂木利明、小芝寛海、富田聖一、日野 進、筒井紀昭、白戸孝行、精山英人、大瀬戸 功、三浦 洋、宮越 章、時久寛司
- ◆監事役(2名) 河西伸人、小渡朝義
- ◆支部長(34名) 古田直(千葉中央支部長)、首藤敬明(千葉美浜支部長)、土川 勝(千葉花見川支部長)、櫻井武之(千葉稲毛支部長)、佐藤幸陸(千葉若葉支部長)、林 征二郎(千葉緑支部長)、秋重親雄(市原支部長)、大和田雅行(八千代支部長)、柚木文夫(習志野支部長)、森良雄(船橋支部長)、吉岡 誠(浦安支部長)、金井泉寿(市川支部長)、豊嶋尉史(我孫子支部長)、坂本祥貴(鎌ヶ谷支部長)、多田紀幸(松戸支部長)、田坂徹夫(流山支部長)、青田 実(野田支部長)、阿比留義顯(柏支部長)、満岡哈爾男(沼南支部長)、増山晋一(白井支部長)、津村隆尋(印西支部長)、中尾英夫(四街道支部長)、森田悦朗(佐倉支部長)、内田 豊(八街支部長)、石橋隆夫(成田支部長)、石川芳夫(香取支部長)、都祭広一(東総支部長)、若梅友男(山武東金支部長)、森本澄男(長生支部長、茂原支部長兼務)、高橋清三(夷隅支部長)、三好文雄(安房支部長)、川村 巖(館山支部長)、柏谷健蔵(木更津支部長)、齋藤 浩(大日精化職域支部長)
- ◆相談役(13名) 自衛隊千葉地方協力本部長、陸自第1空挺団長、同第1ヘリコプター団長、同高射学校長、同需品学校長、海自教育航空集団司令官、同第3術科学校長、同下総教育航空群司令、同航空補給処長、同第21航空群司令、同第4補給処木更津支処長、同第44警戒隊長、同第1高射隊長
- ◆顧問(9名) 政村圭亮、富田成昭、細谷集三、酒井英元、藤尾秀治、山田正二、富田 稔、河野美登、小淵信夫
- ◆参与(5名) 佐々木昭博、伊東龍太、浅野 勇蔵、宮地 稔、内田幸子

習志野駐屯地・第1空挺団創立記念行事に参加

第1空挺団長兼ねて習志野駐屯地司令 戒田重雄陸将補は、3月31日(日)、午前、駐屯地グラウンドにおいて、大勢の市民が見守る中、祝賀式を執行了。観閲部隊入場、観閲部隊指揮官入場、執行者入場、執行者に栄誉礼、国旗入場、国旗に敬礼、巡閲、司令式辞に続き、現職国会議員の祝辞があった。引続き、観閲行進に移り、第1空挺団隷下の普通科大隊や駐屯地所在の空自第1高射隊が威風堂々と行進した。祝賀会食には、司令以下現役隊員、主催者である船橋市長、八千代市長、空挺同志会、歴代空挺団長・OB、自衛隊協力団体、企業関係者、駐屯地近傍市民など駐屯地体育館一杯の人数が参加し、途中、「空挺団戦闘ラッパ隊」のラッパ演奏もあり、出席者大いに歓談した。

また、この日、駐屯地は一般開放され、来訪した市民は、時々、日が差す中、桜の花を楽しんでいた。



戒田空挺団長式辞 来場者・来賓に向かって挨拶するいつものスタイルで実施。

隊友千葉だより

【事務所 開所時間】
月・火・水・金曜日
1000~1500 山田理事役

令和元年5月号(No.59) 千葉県隊友会事務局

〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibatayuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibatayuu.com/

平成31年度 県隊友会通常総会・表彰式・防衛講演会・懇親会終了

4月17日(水)、三井ガーデンホテル千葉において13時から県顧問・参加を含む代理人・県役員計71名が参加して通常総会を開催した。総会は、日向理事役の司会で国歌斉唱、物故者に黙祷、小淵会長挨拶と続き、坂本鎌ヶ谷支部長を議長に選出、議案審議に入った。30事業報告・同決算・監査報告、31事業計画・同予算及び役員交代の各号議案は賛成多数で承認された。続いて表彰式を行い、県会長から正会員11名及び白井及び安房の2個支部を表彰、陸自需品学校長上田和幹陸将補に感謝状を贈呈した。また、伊東龍太・佐々木昭博各参与の県隊友会創設当時から60年にわたる会への貢献を称え感謝状を贈呈した。

15時半から佐藤正久外務副大臣・参議院議員を講師に招き、防衛講演会を開催した。来賓及び会員など100名は、南シナ海を含む、わが国周辺の厳しい情勢や自衛隊の任務の多様化など具体的な事例をあげて説明する佐藤外務副大臣の話に聴き入った。

その後、17時から石井準一・豊田俊郎各参議院議員、奥野総一郎衆議院議員、佐渡斎四街道市長、清水聖士鎌ヶ谷市長、在葉部隊指揮官、佐藤真第1師団副師団長、齋藤守・浜田穂積・阿井伸也・石橋清孝・白井正一・小池正昭・中村実・田沼隆志各千葉県議会議員、鷲見隆仁千葉市議会議員、渡辺博道復興大臣秘書、森英介・門山宏哲・松野博一・木村哲也・蘭浦健太郎・斉藤健・白須賀貴樹各衆議院議員秘書、宇都隆史・元榮太一郎各参

議院議員秘書、個人特別会員、千葉県庁防災危機管理部並びに友好団体会長等、来賓50名を迎えて、懇親会を行った。

会は、小淵県会長・安達新会長挨拶に続き、国会議員の方々、海自教育航空集団司令官西成人海将、市長・県議を代表して清水聖士鎌ヶ谷市長から挨拶を頂き、白井日出男元衆議院議員の乾杯で幕を開け、和気あいあい賑やかに進行し、陸自高射学校長宮本久徳陸将補の中締めで閉じた。本総会をもって、県隊友会会長は、小淵信夫から安達孝昭に交代した。



表彰受賞者



総会 監査報告



支部表彰 安房・白井各支部



総会 議案質疑



佐藤正久外務副大臣講演会



総会 交代役員挨拶



懇親会 会長挨拶



講演会聴講者で記念撮影



懇親会 西教空集団司令官祝辞



懇親会 来賓祝辞

宮本高射学校長、石田第3術科学校長着任 相談役を委嘱

4月1日付で第1高射特科団長から陸自高射学校長兼下志津駐屯地司令に宮本久徳陸将補が、防衛装備庁調達事業部総括装備調達官から海自第3術科学校長に石田伸介海将補が着任され、それぞれ4月15日及び18日、小淵会長及び安達会長（17日で会長就任）他県役員が表敬訪問し、相談役を委嘱した。

前任の木口雄司陸将補は、中部方面総監部幕僚長兼伊丹駐屯地司令に、伊藤秀人海将補は、海自補給本部副本部長に栄転された。在任間の隊友会に対する支援に深謝。



千葉地本 自衛官等募集担当者会 同を開催

千葉地方協力本部は、4月18日（木）、下志津駐屯地講堂において、県内陸・海・空部隊の募集担当者を集めて、募集業務の現状について情報提供し、地本と各部隊の連携強化を図った。

現下の募集状況は、大変厳しいものがあり、平成30年度の募集目標を達成したのは、防大、防衛医大、看護学生、航空学生、高等工科学校生徒、



説明する総務事務官
予備自衛官補で、幹部候補生、一般曹候補生、自衛官候補生は、目標を大きく下回った。

防衛省では、今後続く、募集対象人口の減少、有効求人倍率の上昇などを見越し、一般曹候補生と自衛官候補生は募集年齢を引き上げて18歳以上33歳未満とし、また航空学生、一般幹部候補生（飛行要員）を除き、身体検査基準も身長、胸囲、視力などを緩和している。

また、自治体、学校との連携強化の他に募集相談員や隊友会を含む関係団体にも協力を求めている。更に隊員自らも募集を行う「隊員自主募集」制度を立ち上げている。

千葉地本は、31年度自衛官候補生について、4次募集まで計画しており、令和2年2月末まで試験受付を行う。

県隊友会から事務局長が参加し、隊友会として募集に協力する旨述べるとともに隊友会の会勢拡大もお願いした。

募集情報の提供をお願いします。

- 柏募集案内所 0471636884
 - 市川募集案内所 0473323751
 - 船橋出張所 0474752084
 - 木更津地域事務所 0438235734
 - 館山分駐所（基地内） 04702270385
 - 成田地域事務所 0476226275
 - 旭地域事務所 0479620971
 - 千葉募集案内所 0432211334
 - 茂原地域事務所 0475250452
 - 千葉地本 0432517151
- ※県内で陸海空37名の広報官が活動中

平成30年度 入隊予定者激励会



一人一人紹介される入隊者
3月10日（日）、13時半から四街道市文化センターにおいて、今春、千葉県から自衛隊に入隊入校予定の171名が出席して行われた。

会場全員による国歌斉唱の後、一般幹部候補生、防衛大学校学生、高等工科学校生徒、航空学生、一般曹候補生、自衛官候補生として入隊等予定の若者が家族及び家族会・隊友会をはじめとする一般出席者並びに国会議員代理、在葉部隊指揮官等来賓の見守る中、出身市町村毎に1人ずつ紹介された。引き続き、渡邊昭昭自衛隊家族会会長による主催者代表挨拶、佐渡齊四街道市長及び陸自高射学校長木口雄司陸将補による祝辞、岩屋防衛大臣及び森田千葉県知事（県自衛隊協力委員会会長のビデオメッセージ）による激励があった。



小淵会長から記念品贈呈
会場全員による国歌斉唱の後、一般幹部候補生、防衛大学校学生、高等工科学校生徒、航空学生、一般曹候補生、自衛官候補生として入隊等予定の若者が家族及び家族会・隊友会をはじめとする一般出席者並びに国会議員代理、在葉部隊指揮官等来賓の見守る中、出身市町村毎に1人ずつ紹介された。引き続き、渡邊昭昭自衛隊家族会会長による主催者代表挨拶、佐渡齊四街道市長及び陸自高射学校長木口雄司陸将補による祝辞、岩屋防衛大臣及び森田千葉県知事（県自衛隊協力委員会会長のビデオメッセージ）による激励があった。



先遣隊員インタビュー
幕間で陸海空の先遣隊員インタビューが行われ、自己紹介、所属部隊の紹介、隊での普段の生活などユーモアを交えて話し、入隊予定者を元気づけた。

隊友会から小淵会長が主催者を代表して記念品を贈呈した他、林千葉緑支部長、秋重市原支部長、柏谷木更津支部長、鬼島前八街支部長、青木理事役など会員多数が出席し、激励した。

木更津支部 君津地区千葉県防災備蓄倉庫を研修

3月6日（水）、13時から支部長以下5名が参加、君津合同庁舎防災備蓄倉庫を昨年5月7日に引き続き、担当者交代に伴い、2度目の研修を実施した。

君津地域振興事務所からは高橋謙一所長と担当者森健太郎主事以下3名が参加した。今回は2度目の研修であり、振興事務所側から保管物資など備蓄倉庫の現状及び払い出しの手順の説明を受け、再確認するとともに、備蓄倉庫を研修し、保管状況・搬出手順を再確認、最後に意見交換を行い、今後のための良好な関係を構築できた。支部としては、今後研修人員を10数名に増加し今年中に訓練をすることを確認した。【木更津支部長 柏谷健蔵】



君津地域振興事務所からは高橋謙一所長と担当者森健太郎主事以下3名が参加した。今回は2度目の研修であり、振興事務所側から保管物資など備蓄倉庫の現状及び払い出しの手順の説明を受け、再確認するとともに、備蓄倉庫を研修し、保管状況・搬出手順を再確認、最後に意見交換を行い、今後のための良好な関係を構築できた。支部としては、今後研修人員を10数名に増加し今年中に訓練をすることを確認した。【木更津支部長 柏谷健蔵】

安達孝昭会長 就任挨拶



小淵信夫会長の後任として会長に就任いたしました安達孝昭です。歴代会長が築かれた千葉県隊友会の会風を維持発展させるべく努力して参る所存です。会員の皆様そして関係の皆様には引き続きご支援ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

ご存知の通り、千葉県隊友会は35個支部、約3100名の会員からなる組織です。2期4年間の副会長の期間でも、支部総会等に参加して直接会員の皆さんと話が出来たのは僅かですが、各支部についてはそれぞれの特性に応じ、自衛隊への激励・支援・協力、防衛意識の普及のための防衛講話、慰霊・顕彰事業としてスポーツ指導など地域への寄与等、意義ある活動を計画・実行されていると認識しております。

一方、県隊友会としては、現在、千葉県との防災協定の締結による防災支援活動や家族会と協力のもと家族支援を推進すべく各支部との連絡調整を図っているところですが、今後とも、各種の活動特に公益事業を重視した活動や自衛隊部隊を支援する多種多様な活動が求められると考えております。

この様な状況における課題は、如何に前述の活動を定着、継続させるか、後継者の人材育成が重要になると考えております。実施のための基盤としての会勢を、OB諸氏はもとより現役諸官の理解を進めながら、充実・強化させねばならないと考えているところです。

千葉県隊友会への今後一層のご支援ご協力をお願いし、新任の挨拶といたします。

平成31年3月・4月入会者 入会感謝・隊友会の発展にご協力を

- 【松戸】 石川 彰男（陸）
- 【八千代】 坂田 一男（陸）
- 【柏】 山田 俊二（陸）
- 【八千代】 木村 哲雄（陸）
- 【印西】 三浦 由徳（陸）
- 【東総】 佐藤 圭悟（陸）
- 【館山】 田上 啓介（海）
- 【千葉中央】 春木 登志彦（海）
- 【柏】 仲村 英克（陸）
- 【成田】 寺本 知由（陸）
- 【習志野】 谷奥 忠志（陸）
- 【市川】 時久 寛司（海）
- 【四街道】 齊藤 孝司（陸）
- 【沼南】 川野 義和（海）
- 【千葉美浜】 田代 誠一郎（事）
- 【市川】 畑 伸輔（陸）
- 【船橋】 節竹 貴志（陸）
- 【成田】 菊地 悠斗（陸）
- 【夷隅】 山本 法義（陸）
- 【館山】 高田 裕章（海）
- 【船橋】 安島 葵（陸）
- 【船橋】 清末 昭宏（海）
- 【印西】 鈴木 一上（海）
- 【館山】 仁科 颯（陸）
- 【山武東金】 實方 武（陸）
- 【船橋】 根本 賢（陸）
- 【沼南】 大石 辰哉（海）
- 【松戸】 村川 豊（海）
- 【大日】 石川 徹弥（陸）

千葉県護国神社 春大祭奉仕

毎年2回、県隊友会が実施している千葉県護国神社大祭（春季、秋季）に対する奉仕活動は、神社関係者やご遺族から感謝され、また会員の奉仕者数も増加し、県隊友会の主要事業として定着している。平成31年春季大祭で実施した奉仕内容は次のとおり。

◆4月6日（土） 8時～11時半 境内の清掃
館山・市原・千葉中央・千葉美浜各支部長を始め、県役員、各支部会員計34名が参加。また、千葉県郷友会から鈴木会長以下13名（最高齢者90才）が参加された。花見日和の天候に恵まれ、枝、落葉の集積、ごみ袋100枚を超える成果を得た。特攻勇士之像も綺麗に磨かれた。休憩時間においては、神社からの差入れ菓子を頂き、立花権禰宣からお礼の言葉を頂いた。また恒例となった参加者の自己紹介など会員相互の親睦を図った。

◆4月10日（水） 7時半～12時 車両統制、奉昇（ほうか）、献吟
市原・八街・木更津各支部長、県役員、各支部会員計17名が参加。早朝から冷たい雨の降りしき中、雨合羽を着用し、駐車場の位置決めなどを実施した後、車両及び参列者の誘導に当たった。奉昇には船橋支部の神谷会員及び笹野会員が当たり、献吟は県隊友会詩吟同好会 金山部長（四街道支部）以下8名の会員が、「レイテ決戦」、「九段の桜」を奉詠した。【担当 三浦洋】



雨中の車両誘導
清掃奉仕
詩吟奉詠
笹野会員と神谷会員（奉昇）

下総基地観桜会に参加

3月28日（木）、17時から下総航空基地内隊員食堂で開催。基地内の桜は5分咲きで雨も上がり若干肌寒い中、隊員食堂は500人を超える参加者でいっぱいであった。現職国会議員を始め秘書、市長、県・市議会議員など多数の来賓を迎え、冒頭に主催者の福島教育航空群司令の挨拶、鎌ヶ谷市長の来賓代表の挨拶などがあった。



下総航空群司令 挨拶
鎌ヶ谷市長の来賓代表の挨拶などがあった。
小淵会長、安達副会長、三浦・宮越各理事役、河西・小渡各監事役、近郊の支部長、会員多数が参加した。【監事役 河西伸人】